

伸びやかに広がる段丘に鮮やかな緑の果樹園、宝石のような果物が季節ごとに実ります。今年は果樹栽培百年 南信州松川町へようこそ！

◆ くだもの狩りご案内



美味しいくだものたくさん…旬の味をお楽しみください

- 交流センターみらい (電話 0265-34-7066)
- さくらんぼ狩り (6月中旬～7月上旬)
 - ブルーベリー狩り (6月下旬～8月上旬)
 - プルーン狩り (7月中旬～9月下旬)
 - もも狩り (7月中旬～8月中旬)
 - 梨狩り (8月中旬～11月上旬)
 - ぶどう狩り (8月下旬～10月上旬)
 - りんご狩り (8月中旬～11月中旬)

◆ 信州まつかわ温泉清流苑

9つの湯が楽しめます。日帰り入浴可
売店、レストランも完備しています。
(電話 0265-36-2000)



◆ フォレストアドベンチャー・松川



フォレストアドベンチャーは、専用のハーネスを装着して森の樹から樹へと空中移動していく自然共生型アウトドアパークです。

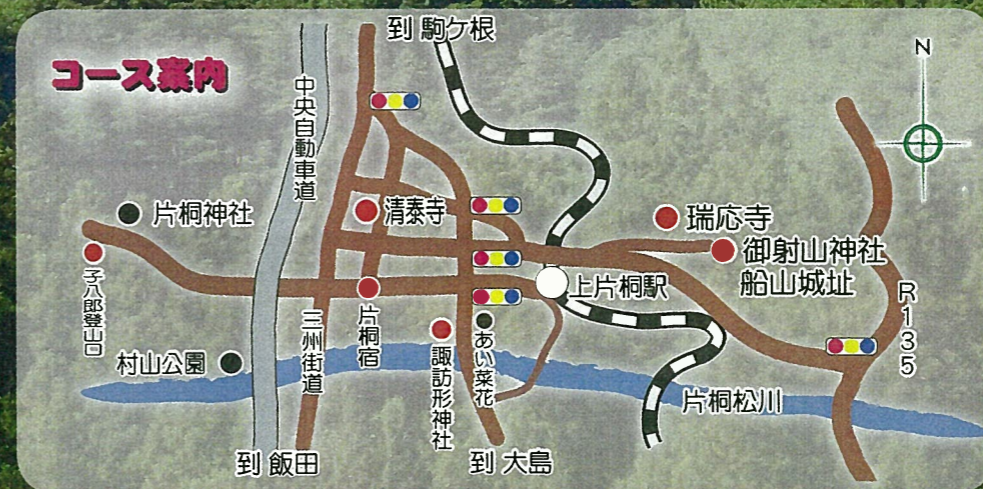
あなたも冒険してみませんか！
(電話 080-6936-8632)

発行：おいなんよ松川
連絡先：0265-34-7066 (松川町交流センターみらい)

おいなんよ松川

No.5

7年に1度の大祭 上片桐御射山神社御柱コース



社会資本整備総合交付金

上片桐御柱の道を巡る - 戦国武将「片切氏」縁の地 =

◆ 片桐神社

上片桐地区は扇状地にあり、小八郎岳・鳥帽岳の登山と地形等の展望が良い。



◆ 清泰寺（閻魔様のお寺）

境内にある十王堂には伊那谷最大の木造の「えんま大王像」が十王像とともに安置されている。



◆ 瑞應寺

平安時代末期に、片切小八郎氏が建立されたと言われる寺院。天正十年の織田氏の政略により、船山城は400余年の歴史を閉じ、同じくして寺も焼失した。

伊那谷屈指の木造建築本堂と寺宝白として隠禅師墨跡「三禅師像」が残る。



◆ 片桐宿

文禄2年(1593) 飯田と松本間の伊那街道を整備した際、田島宿から37戸を引き移し片桐宿とした。



◆ 大草履

諏訪形東西の出入り口に丈約1mの大草履が片方ずつつるしてある。こんな草履をはく大男この地にはいるぞと見せ、疫病神の侵入などを防止している。そういった祈りを込め毎年作られている。



◆ 御射山神社

船山城主片切氏が勧請した諏訪大社上社「建御名方命」、下社「事代主命」を主神御柱祭は1722年諏訪大社になって建立したのが始まり、2016年には50回目をむかえる。300年近い歴史がある。当地方では諏訪大社につぐ最大規模（四本建立）の祭りである。



- * 松川町で御柱祭りをを行う神社
- 諏訪形神社（上片桐）（古くから行われていた）
- 鶴部八幡社（鶴部）4本建立
- 関宮神社（大沢北部）
- 神護原神社（名子）2本建立

◆ 船山城跡

中世・戦国時代にかけて片切氏が築城・在城とされる城跡（県史跡指定）
城郭構造 中世前期の山城跡、中世後期以降の本丸・二の丸



* 片切氏

出自 平安時代末期伊那源氏の始祖「片切為公」の第五子「為基」が祖片切氏一族（春近衆）の支配地 松川町～上伊那郡宮田村の竜西、中川村の竜東地区
片切氏……船山城 大島氏……大島城 名子氏……名子城